みどりの女神が行く！

ミス日本みどりの女神
いどがわ　ももか
井戸川 百花

みどりの女神としての活動を振り返って…

このように情報誌林野に寄稿させていただけるのも最後となり、とても寂しい想いが湧き上がっています。

みどりの女神としての活動はコロナ禍の為、思う様に活動出来ない時期もありましたが、皆様のご協力により15地方を訪れ、各々の木の歴史文化や森林への取り組みが誇らしく、先人から繋(つな)がる皆様の弛まない努力にいつも感服させられました。

けもの道を歩き、林業機械に触れ、簡易はしごで木に登って枝打ち、ノコギリでの伐採、緑のいい匂いや木洩れ日の温かみに癒(いや)され、雨の降る幻想的な森で歌う等の様々な経験から、みどりの中はこんなにも気持ちのいい奥深い世界なのだということを初めて知り、森林のあるべき姿を感じることが出来ました。

また森林セラピーガイドの資格を取得してからの森の見方や感じ方は、勉強前とガラリと変わりました。真っ直ぐ伸びた杉林や小川のせせらぎに足を付けた時の冷たくて気持ち良い感触、地面に寝そべり空を見上げれば木の偉大さを感じます。常に五感を使って様々な音や感触にアンテナを張り巡らせ森を体で感じようとしている自分がいることに気がついた時は、みどりを

▲手ノコで間伐体験（北海道苫小牧市）

▲高性能林業機械『フォワーダ』に搭乗！（茨城県）

▲なべくら高原のブナ林にて（長野県飯山市）

▲五感で自然を感じて（山梨県山梨市）

愛する皆様の一員になれたのではないかと思えた瞬間でした。

森林と人々のつながりがもっと広がる世の中へ

今、森林と人の関係性は変わりつつあります。コロナ禍で森林、緑に癒しを求めアウトドアに挑戦する人が増え、ＣＬＴが新たな建築材として注目され始めました。また今話題のＳＤＧｓ貢献に森林は最も発展可能であると確信しております。少し前まで森林と深く関わりがなかった自分が森林に足を踏み入れてから森林の素晴らしさを誰よりも感じたからこそ、世の中の波に乗ることで日本中・世界中の方に知ってもらい実感してもらいたいと強く思います。

森林や緑は、人と人を繋げてくれる場所です。

知らない者同士がいつの間にか笑顔の絶えない、柔らかい空間になっているような温かく包み込んでくれる不思議な力を持つ森林。直接的な人との関わりが減少している今、森林は私たちの生活に取り入れるべき環境であり、新しいビジネスとしても益々展開していく場であると信じています。

無限に広がる森林との関わり方を私達人間それぞれが見つけ出し、将来は多くの人が緑と関わりを持つ世界が広がって欲しいです。木が溢（あふ）れる街ニッポンを夢見ています。

最後に

活動は本当にあっという間でした。一年前の自分とは比べ物にならない程の成長の機会をいただき、沢山の方に出会い、知らない世界を経験し、学ばせていただきました。

これは全て、支えて下さる林野庁や国土緑化推進機構の皆様、林業関係の皆様、応援して下さる方々のお陰です。言葉では言い尽くせないのですが、本当に有難うございました。

この恵まれた環境に感謝し、この恩恵を次に繋げることが私の使命だと思います。

今まで以上に森林やみどりと関わり、発展のために働きかけを続けていきます。

そして次のみどりの女神にしっかりとタスキを繋げます。皆様、どうぞ新女神への応援を宜しくお願い致します。

※新しいみどりの女神が決まる第53回ミス日本コンテストは3月中旬に開催予定です。

▲ウッドデザイン賞2020表彰式

▲森林の中でのコンサート（東京あきる野市）

▲これからも森林やみどりのために頑張ります！